

となり、結局、見渡す限り全部やることに。

「毒饅頭喰っちゃったな」と大笑いしながら、とうとう100m以上はあるつかとう側溝の掃除を10時までかけて全て完了しました。

建設事務所も動く

数日後、建設事務所の職員がお見えになり、この活動について説明したところ、建設事務所からは「側溝の蓋の設置を検討する」旨のお話をいただきました。

また、村なかの方々からは「きれいになったね」とお褒めの言葉が。

何かを始めればみんなが見ている、そして県も動く。まずは何でもやってみる事が大事ということですね。

一番清水の会の今後

一番清水の会という名前は、まだ仮称です。

来る8月22日(月)午後7時30分から、老人福祉センターで総会を開き、改めて会の名称、役員、今後の活動などについて協議する予定です。会はまだ始まったばかり。あなたも一緒に一番清水について考えてみませんか？

行財政改革推進委員会スタート

村は、より一層の行財政改革を進めるため、行財政改革推進委員会をスタートさせ、本日、その初委員会が開催されます。

村長の要請や公募により、11名の有為な方々にお集まりいただき、将来にわたって安定した村の財政運営を行うため、行財政改革の課題とその方策について、ご意見をいただきます。

委員名簿

氏名	役職等
原 利正	村 議
原 末	婦人団体
櫻井明美	福祉委員
原 信和	元役場職員
原 菊晴	保護者代表
小山利栄子	保護者代表
櫻井良保	住民代表
原 勝城	住民代表
櫻井道治	公 募
櫻井要司	公 募
原 敏秀	公 募

(敬称略)



豊山町夏祭り

清内路のクワガタ大人気!



クワガタに群がる子ども達

本村と以前から交流している愛知県豊山町の夏祭りが7月30日(土)に開催され、17名が参加しました。

清内路村のブースでは、あかねの漬物、清内路きゅうり、モロコシなどを提供。

また、今年は清内路で捕れたクワガタやカブト虫30数匹をオス・メス15セットで提供したところ、子ども達の間には50名以上の子ども達が並び大好評!

貴重な宝物を提供いただいた村民の皆様改めて感謝申し上げます。

あかね焼酎商品化へ

あかねを焼酎にしてみたらどうか。

お酒好きな(?)村長の発想から出来上がったこの焼酎は、春物のあかねを飯田市の喜久水酒造に持ち込んで製造してもらったものです。まるで「飲むタクアン」のようだった一回目の試作品に比べ、原材料の比率を変え、米とあか

ねの割合を5対5にした今回の試作品は、あかねのさっぱりとした辛味が楽しめる上々の仕上がり。

先日、ふるさと村自然園で行われたチャリティ夏祭りです。試飲販売し、アンケートをとった結果、味・香りともに「よい」「普通」という回答が9割を超えました。

このアンケートの結果を踏まえつつ、次回、秋あかねで製造したものを商品化する方向です。そのために、あかねの集荷や焼酎の販売などについての方法を検討しながら、併せて生産者の皆さんや、あかね焼酎に興味のある皆さんに集まっていただく場を設けたいと考えています。

なお、焼酎開発に必要な経費については県のコモンズ支援金を充てることにしています。